


山 行 報 告 書

報告者：金澤

山名：生川大持沢遡行		埼玉県 奥武蔵
入山日：2021年4月18日		帰宅予定日：4月18日
プラン担当者 正：今田 副：		
参	L：今田 報： 記：金澤 金澤、山崎	
加 者	男2名、女1名、計3名	
最終打合せ： 月 日 () 雨天中止・順延の連絡： 4月17日 () 13時までに(メール)で連絡。 順延： 無		
4月18日 (日)	集合時間： 午前6時30分	集合場所：上尾駅東口セブン周辺 6:30 上尾発～8:20 あしがくぼ道の駅～8:40 生川～9:30 入渓～12:30 大持山～13:30 妻坂峠経由～14:00 生川～17:00 頃上尾駅着
荒天候時のエスケープルート：作業道を下山		
装 備 と 食 糧	共同装備：今田 ロープ8mm30m	
	個人装備：雨具、コンパス、地図、水 昼食 行動食 ヘルメット、ハーネス、非常食 沢靴、スパッツ、グローブ、エイトカン、カラピナ、 着替え、ヘッドランプ、 スリング60cm,120cm各2本以上。環付カラピナ4枚、ATC、 セルフビレイセット ツェルト、捨てスリング7mm以上1本	
感 想	この時期、沢登には少し早い気がしましたが、水量が少ないこともあり寒すぎず暑すぎずで気持ちの良い遡行となりました。途中、高巻きするところもありましたが、全体的に歩きやすい沢で、自粛で鈍った体を慣らす良い機会になりました。 生川の駐車場付近から大持沢は芽吹いたばかり樹々や若葉が日差しに輝き、青い空を見上げながら楽しく歩くことができました。 沢の水が切れたところから、大持山直下の稜線に向けた斜面を登りましたが、ザレていて歩きにくいところもあり、この日一番の試練になりました。 稜線に出るとすぐの展望がきくところがあり、そこからは遠く都心のビル群やスカイツリーなどが一望できました。久しぶりに歩く登山道は風も心地いい稜線歩きになりました。 大持沢には、1組、大持山登山道では4-5名にすれ違っただけで密になることもなく、この状況下では少人数で山に行くのが良いことを実感しました。 ちなみに、前夜の雨の影響で、水量やコンディションの心配もありましたが、朝から快晴で何の問題もありませんでした。	